

誓いのことば

厳しい寒さも終わりを告げ、柔らかな春の彩りが感じられるこの佳き日に、私たち看護学部新入生は、リハビリテーション学部新入生の皆さまと共に、入学式を迎えられることを心より嬉しく思います。

本日は私たちのために、このような厳粛な入学式を挙行していただき、誠にありがとうございます。これからの大学での生活に、大きな夢と希望を感じるとともに、身の引きしまる思いでいっぱいです。

さて、新型コロナウイルス感染症の蔓延は、様々な分野に大きな変化をもたらしています。中でも人々の健康ニーズは大きく変化し、多様化していることがうかがわれます。

私たちはこの状況を、新しい時代への過渡期であると認識し、主体的・創造的に行動して、本大学でこそ学べる多くの知識・技術・態度を学び取り、それらを活かし、輝かしい未来に向かって成長し続けることをここに誓います。

最後になりましたが、学長先生をはじめ、大学教職員の皆さま、関係者の皆さまには温かい励ましと、ご指導をお願いし、また、世界中で起こっている感染拡大が一刻も早く収束することを願って誓いのことばといたします。

二〇二二年四月一日

新入生代表 岐阜県立岐阜北高等学校出身

看護学部看護学科 土屋 りえ